

市民病院の今後のあり方に関する協議について

日時 平成30年2月5日（月）
市民病院運営審議会終了後
場所 市民病院2階 講義室

1 あいさつ（市長）

2 市民病院の今後のあり方に関する協議について（参考資料1～3）

3 意見交換

市民病院の今後のあり方に関する協議について

1 これまでの経緯

(1) 平成29年8月29日（火）

西尾市長が碧南市長を訪問（本件依頼について口頭説明）

(2) 平成30年1月10日（水）

西尾市議会全員協議会で本件依頼文書の発出について協議

(3) 平成30年1月17日（水）

西尾市副市長から依頼文書（参考資料2）を受理

(4) 平成30年1月29日（月）

市議会協議会で西尾市からの依頼文書について報告

2 今後の予定

(1) 庁内検討組織の設置

総務部、健康推進部及び市民病院経営管理部を中心に設置予定

(2) 関係者への報告及び意見聴取

市民病院運営審議会等で関係者への報告及び意見聴取を行う予定

3 碧南市民病院及び西尾市民病院の概要

参考資料3のとおり



西 病 第128号

平成30年 1月17日

碧南市長 禰宜田 政信 様

西尾市長 中村 健



市民病院の今後のあり方に関する協議について（依頼）

大寒の候、貴職におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は、当市の市政運営にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年、中小公立病院における経営状況は、大変厳しいものとなっており、その多くが赤字経営となっております。

こうした状況の中、平成30年度に予定されております診療報酬改定や、平成31年度の消費税率の引き上げ、更に、平成32年度には、近隣に大学病院の開院予定など、この地域の病院にとりましては、今後、更に厳しい経営状況となることが予測されます。

また一方で、西尾市民病院は、年間4,000台の救急車の受け入れを行うなど、市民にとって必要不可欠なものとなっております。しかしながら、こうした救急対応を含めた体制の維持を図るため、市一般会計からの繰出しは年々増加しており、今後、市財政への負担は更に大きくなっていくものと考えております。

この状況を踏まえ、本市としましては、今後10年先を見据えた、碧南、西尾両市民病院のあり方について、将来的な経営統合及び新病院の建設を選択肢の一つとした協議、検討を行ってまいりたいと考えております。

両市の市民の皆様、市議会議員の皆様、それぞれ色々な考えをお持ちかとは存じますが、両市民病院が、この厳しい状況を乗り越え、市民の安心安全を守っていくためにも、是非、共に進んでまいりたいと存じますので、よろしくご検討賜りますようお願い申し上げます。

碧南市民病院及び西尾市民病院の概要（平成28年度決算から）

項目	碧南市民病院	西尾市民病院
設置主体人口	71,789人	171,546人
開設年月日	昭和63年5月23日	昭和23年6月1日 平成2年2月26日移転新築
築年数	築30年	築28年
診療科目	20科 内科、精神科、 <u>神経内科</u> 、 <u>アレルギー科</u> 、小児科、外科、 <u>整形外科</u> 、 <u>脳神経外科</u> 、 <u>呼吸器外科</u> 、 <u>小児外科</u> 、 <u>皮膚科</u> 、 <u>泌尿器科</u> 、 <u>産婦人科</u> 、 <u>眼科</u> 、 <u>耳鼻いんこう科</u> 、 <u>リハビリテーション科</u> 、 <u>放射線科</u> 、 <u>麻酔科</u> 、 <u>病理診断科</u> 、 <u>歯科口腔外科</u>	17科 内科、精神科、小児科、外科、 <u>整形外科</u> 、 <u>形成外科</u> 、 <u>脳神経外科</u> 、 <u>呼吸器外科</u> 、 <u>皮膚科</u> 、 <u>泌尿器科</u> 、 <u>産婦人科</u> 、 <u>眼科</u> 、 <u>耳鼻いんこう科</u> 、 <u>リハビリテーション科</u> 、 <u>放射線科</u> 、 <u>麻酔科</u> 、 <u>病理診断科</u>
面積	敷地面積 50,800㎡ 建物面積 27,324㎡	敷地面積 44,342㎡ 建物面積 26,176㎡
建物構造	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨筋コンクリート造） 地上5階、地下1階	鉄筋コンクリート造（一部鉄骨筋コンクリート造） 地上6階（一部7階）
病床数	320床	372床（うち30床は平成29年度より休床）
正規職員数	379人	423人
医師数	常勤	50人
	非常勤	17.9人
一日当外来患者数	761.8人	751.9人
一日当入院患者数	241.9人	255.1人
病床利用率	69.5%	63.8%
手術件数	2,224件	2,074件
分娩件数	203件	0件
救急搬送件数	3,133件	4,244件

財務状況	現金及び預金	2,560,349千円	356,663千円
	一時借入金	0円	250,000千円
	退職給付引当金	1,477,343千円	2,229,073千円
	当座比率 (当座資金÷流動負債)×100	125.4%	20.8%

※当座比率・・・短期的な支払能力を判断する指標。一般的に100%以上が望ましいとされる。